

「安全で安心なまちづくり」新岡山市行動プラン

岡山市
岡山県警察

目的

岡山市と岡山県警察の協働による、市民生活の基盤となる「安全で安心なまちづくり」の推進

課題

地域防犯力の停滞と非行の低年齢化

- ・市民の防犯意識の高揚が不可欠であるにもかかわらず、ボランティア構成員の高齢化・担い手不足
- ・未就学・小学生の補導人員及び小学校での暴力行為の増加

特殊詐欺被害が多発

- ・高齢者被害の割合が高い
- ・新たな手口や高額被害が発生

自転車盗難が多発

- ・刑法犯認知件数の約3割
- ・無施錠・学生被害の割合が高い

高齢者の交通事故が多発

- ・高齢者の割合が増加
- ・高齢自転車利用者の事故が増加

自転車事故が多発

- ・学生と高齢者を合わせて約5割
- ・自転車ルール・マナーの不遵守

指標

令和7年末までに、刑法犯認知件数4,000件以下、人身交通事故件数1,300件以下を目指す

まちづくりの根幹を担う「地域防犯」

「少年の健全育成」でつなぐ未来の安全安心

基本施策

1 ボランティア活動等

- 安全・安心ネットワーク活動支援、公用車による青色防犯パトロール
- ボランティアとの協働、裾野拡大、後継者育成、活動支援

2 防犯環境の構築

- 防犯カメラ・防犯灯設置支援、落書き消去等活動の支援

3 弱者の保護・情報発信

- 認知症身元不明高齢者一時保護事業
- 行方不明高齢者さがしてメール事業
- 「ももくん・ももかちゃん安心メール」等による防犯情報発信

1 非行防止活動

- 街頭補導・広報紙等による啓発
- 関係機関との連携・再非行防止対策等

2 規範意識向上・健全育成推進活動

- 地域ボランティアの養成、道徳教育の充実、各種行事の開催
- 地域住民との連携、善行少年表彰等

重点施策

1 特殊詐欺対策

1 環境整備

- 被害対策電話機の設置支援
- 身近な人を守る気運の醸成

2 被害防止啓発

- 見守りネットワーク・出前講座
- 幅広い年齢層に対する広報

3 水際対策

- 金融機関・コンビニエンスストア等との連携

2 自転車盗難対策

1 環境整備

- 市営駐輪場の整備、放置自転車の撤去・禁止区域の指定・拡大

2 被害防止啓発

- ツーロック等の広報啓発
- 鍵かけコンテスト等による被害防止意識の醸成

3 発生場所分析と警戒

- 駐輪場等利用者への注意喚起・警戒

3 高齢者の交通事故防止対策

1 環境整備

- 用水路転落防止対策

2 交通安全啓発

- 交通安全教室
- 夜光反射材等の自発的着用の促進
- 「おかやま愛カード」の周知・拡大と免許証返納促進
- 参加・体験・実践型交通安全教育
- 夜光反射材の配布・普及促進

4 自転車事故防止対策

1 環境整備

- 安全な自転車走行空間の整備
- 自転車通行環境の確立

2 交通安全啓発

- セーフティサイクル・ステップアップ・スクール等自転車マナーの向上
- 自転車交通安全教育・広報啓発

3 事故への備え

- 自転車保険加入促進

凡例 ○：市の施策例 □：警察の施策例